

第1回秦野子ども未来づくり会議について

1 目的

本市では平成9年に策定された「はだの子ども人権宣言」の実現を目指し、平成20年より「いじめを考える児童生徒委員会」を設置し、「いじめ撲滅」をテーマにこれまで15年間活動してきました。本年4月より「こども基本法」が施行されたことに伴い、本委員会を「いじめ撲滅」のテーマに加え、広く子どもたちの意見を取り入れ、未来志向の夢を語り合う場に拡充するため、本年度より「秦野子ども未来づくり会議」と名称を変更し、更なる飛躍を目指すものです。

2 日時

令和5年6月4日（日）9時30分から正午まで（9時15分受付開始）

3 会場

秦野市役所教育庁舎大会議室

4 参加者

(1) 児童生徒委員	39名
(2) 教職員	31名
(3) 教育長	1名
(4) 教育委員	1名
(5) 教育部長	1名
(6) 市P連会長	1名
(7) 教育委員会事務局	8名
(8) 合計	82名



委嘱式



委員長・副委員長決めの様子



会議の様子

5 内 容

初めに各校の代表児童生徒に委嘱状が渡され、活動や目的について担当指導主事より概要説明を受けました。

委嘱式後にはアイスブレイキングを取り入れ、チームとしての意識を高め、和やかな雰囲気となるよう意識し、その後は今年度の各学校のいじめ防止の取組について情報交換を行いました。

後半には担当指導主事より未来づくりに向けた、「楽しい学校づくり」、「SDGs」、「未来の秦野」、「安心安全」、「平和な世界」、「防災」の6つのテーマの考え方を共有しましたが、明るい未来を目指そうと真剣な表情で説明に聞き入る委員の姿が印象的でした。

なお、第2回は8月17日（木）秦野市立堀川公民館にて実施を予定しており、本町中学校の「生徒主体の交通安全対策」の基調講演を足掛かりに、中学校区ごとに未来づくりに向けたテーマを決定し、話し合いを深めていく予定です。



中学校区ごとに顔合わせ



集合写真